

テ、農村救済運動が始められた根源デモアル。
 「戦争トエヌ」ノ危機、ソレハ現在ノ世界ノ情勢ヲ最も端的ニ表現シテキルト同時ニ、日本ノ現段階ヲ規定スル最も具體的ナ表現デアアル。カ、ル情勢ヲハツキリ認識スルコトナクシテ正シイ方針ヲ立テルコトハ絶對ニ不可能デアアル。

一、諸救済政策、請願運動ノ曝露

極度ノ窮乏ニ陥入ツタ農村ヲ如何ニ處理スルカ？之ハ資本家地主ノ支配ヲ維持スル見地カラシテモ戦争ノ支柱トシテ農村ヲ軍事のニ帝國主義ブルジョアジーガ見ル場合ニモ見透シ難イ重要ナ問題デアアル。而モ農村ノ大衆ハ食フ米ニ窮シテ呪詛ノ聲ヲアゲ、ソノ動搖ハ一日ト昂マリツ、アルノダ。之ガ軍部ヲ先頭トシタフアツシスト社會フアツシストノ救済請願運動ヲ起サシメ、政府並ニブルジョア政黨ヲシテ救済政策ヲ叫バンメテキル所以デアアル。然シ果シテ彼等ガ眞實ニ農民大衆ノ味方トシテソノ運動ヲ起シ、農民ヲ根本的ニ救

済スルタメノ政策ヲ立テ得ルデアラウカ。

イ、政府並ニ既成ブルジョア政黨ノ政策

現在ノ學國一致内閣ハ軍部ト、ソレニ操ラレタ白色テロルノ脅威ノ中カラ作ラレタ、政友、民政、古手ノ軍人、官吏等々ノ資本家地主ノ代理人ヲ以ツテ出來上ツタ資本家地主ノ學國一致内閣デアアル。金解禁ヲヤツテ大衆ノ生活收入ヲ激減セシメタ濱口民政黨内閣ハ、恐慌打開ノ能力無シトテ葬リ去ラレタ。ソノ後ニ金再禁止ヲ斷行シテ恰モ景氣ヲ一舉ニ恢復セシメ得ルカノ如ク大衆ヲ欺瞞シタ大養政友會内閣モ、金再禁止ニヨリ三ノ金融ブルジョアジーニ投機的ナボロ儲ケヲヤラシタノミデ國民生活ヲ向上セシメル點ニ完全ナ無能力ヲ曝露シ、白色テロノ前ニモロクモ崩壞シテ終ツタノダ。民政黨ニシテ、政友會ニシテ、ブルジョア政黨ハ要スルニ金融ブルジョアジーノ利益ノミヲ代表スル手先デアツテ、彼等ニ現在ノ恐慌カラ大衆ヲ救ヒ出ス能力ノナイコトハ、既ニ一般ノ常識トナツテキル。